

修学旅行（沖縄）

令和5年11月27日（月）～30日（木）の3泊4日で、**修学旅行（2年生）**を沖縄県にて実施することができました。幸いにも晴天に恵まれ、沖縄の美しい大自然、歴史、文化を満喫することができました。

沖縄の自然も人情も戦争跡も基地問題も、事前学習と実際の沖縄との違いや予想通りだったことも含めて、まずは現地で感じる事が修学旅行の目的でした。自分自身の目で確認し、直接話を聞き、様々な体験をしたことが、貴重な学びとなり、今後の生活に何らかの形で生きるものとなったと思います。

例えば今回、移動の際、お世話になったバスガイドさんの話や歌の中にも「ゆいまーる」という沖縄の方言がでてきていました。「助け合い」を表す言葉です。「ゆい」は協働、共同、他人との結びつきという意味で、「まーる」はめぐること、順番が回る、順序があるという意味です。「お互いが順番に助け合う」「一緒にがんばろう」という意味をもつ「ゆいまーる」という言葉は「人と人との絆」を表しているそうです。人は一人では生きていけません。この「ゆいまーる」の精神に学び、私たちも助け合いの心、人を大切に作る心を持ち続けたいものです。

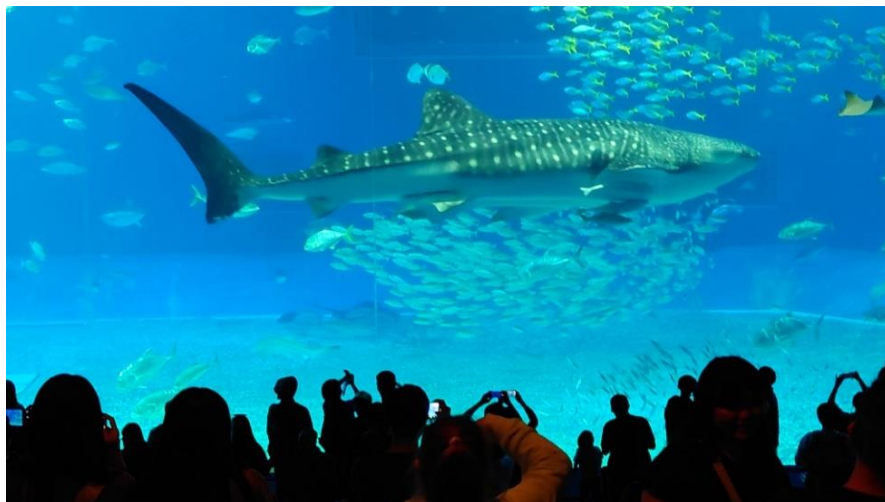
ひめゆり平和祈念資料館



平和祈念公園



美ら海水族館



慶良間諸島 座間味島





宿泊先のホテル



嘉数高台展望台からの普天間基地



佐喜真美術館



沖縄県立博物館



首里城



国際通り

